

第二新聞

発行所  
**第一未来館**  
Tel:088-655-5001

第166号



校も多くあり、基本的に今の時期には、もう自分の高校進路を具体的に決定しなければいけません。そう、現実をとらえなければいけないのでです。

「人生」は「日々勉強、日々全力」です。高校受験本番まで賢く全力で！高校受験後も決して気を抜くことなく、全力で過ごしていくのですよ。私達、徳島第一ゼミグループの教師は、全力で皆さんをずっとシユします！一緒に頑張りましょう。精一杯の君になれ！

暦の上では立春を迎え、季節は春へと向かい始めました。まだ寒さは厳しいものの、確実に新しい季節は近づいています。受験生の皆さんにとっても、いよいよ高校入試まで残り約1か月となりました。この1か月は、不安になりやすい時期であると同時に、最も力が伸びる大切な時間でもあります。

## 立春

中等生からは新たなメイン科目として、英語が登場します。近年は小学校でも英語教育がどんどん進んでおり、さらに英検や英会話などで、英語の学習を以前から始めている人も多いと思います。しかし中学以降のいわゆる「受験英語」は、以前から変わることなく「単語」「文法」「読解」が三本柱となります。大学入試改革がある程度進んでいるここ数年においても、これら的重要度は変わっていません。サボることなく毎日コツコツと取り組むことが重要な科目ですので、可能な限り校舎に毎日登校して、学習に取り組んでください。

ゼミ・中学部だより(2月)

豆をまくことで、それらが本当に消えるわけではない。それでも構わない、と思う。大切なのは、追い出そうと意識することだ。少なくとも今日は区切りをつける、という意思表示のようなものだろう。人生には、こうした小さな儀式が必要なのだと想う。

春は、いつも唐突にはやって来ない。気づかないほどゆっくりと、しかし確実に近づいてくる。節分の翌日、突然世界が明るくなるわけではない。それでも、夕方の空の色がほんの少し変わったり、道端の木のつぼみがかすかにふくらんでいたりする。そうした変化に気づけるかどうかで、季節の感じ方はずいぶん違ってくる。

年の数だけ豆を食べながら、これまでの春を思い出す。うまくい

節分は何の行事なのか？節分とは「季節を分ける」という意味だ。だから節分の次の日から暦の上では春を意味する。

節分の日になると、暦の上では春だと分かっていても、実際の空気はまだ十分に冷たく、街の色もどこか冬に属している。それなのに、世界はもう次の季節へ進もうとしている。その微妙なズレが、私にはいつも興味深く感じられる。

つた春もあれば、思うように進めなかつた春もあった。でも不思議なことに、どの春も、振り返るとそれなりの意味を持っている。冬を越えたからこそ見えた景色が、必ずどこかに残っている。

皆、同じ1日24時間・1年365日です。高校入試まで、あとあと皆さんにはどれくらいの時間が残されていますか。逆算してみて下さい。中3受験生の皆さん一人ひとりが、これからどのようにことをしていくべきなのか、自ずとわかりますね。

高校受験本番までに中3生の皆さんのがすべき勉強をどのように進めていくか。それは「計画(表)」を作り、実行していくことです。一週間単位でいいので、自分が何の教科、どの教材を使って進めていくか、具体的に示しましょう。

中で 次の季節を静かに待つ  
春はすぐそこまで来て いる。派手  
な音も立てず、約束もしないまま。  
それでも確実に。節分の夜、豆の残  
り香が漂う部屋で、そんな春の気配  
にそっと耳を澄ませる。それだけで、  
少しだけ前に進める気がするのだ。

1

で、中3生の皆さんにとっては、第3回基礎学力テストが冬休み明け早々になりました。きちんと自分の力を發揮することはできましたか。高校入試（一般選抜）の願書提出までには、まだ時間は少しあり、卒業テストや最終学力テスト等も進路の判断材料として考慮してくれる中学校もあります。しかしながら、校内で実力テストが実施されない中学生

高校受験の本番は3月です。そして、高校受験が終わると、今度はいよいよ高校内容の勉強の先取りを間髪入れずに早く始めましょう。高校受験は大学受験への通過点です。まずは英語と数学から先取りを進めていくことで、高校生活にゆとりが生まれます。高校生活をより充実した時間にしていきましょう。

バイブル・ト通信

ります 大きな目標としていた中字入試がほぼ終了となり、新中一の皆さんには新たな目標が必要となると思います。高校受験、さらに入中の先の大学受験でしつかりと勝利を掴み取るために、ハイブリッドコースでの学習に精いっぱい取り組んでください。

そして、上級生の皆さん、新中一生が困っている様子を見ることがあります。パソコンの使いかたが分からぬ、校舎のルールが分からぬ、受講や高速マスターのやり方が分からぬ。もちろん出来る限り我々が対応しますが、もし困っている子を見かけたら積極的に手伝つてあげてください。先輩たちの姿を見て後輩は育ちます。

良い雰囲気や学習環境は、教師や施設だけでなく、生徒たち自ら作るもので。みんなで力を合わせて最高の環境のもとで、切磋琢磨して勉強を頑張りましょう。これからもよろしくお願いします。

二月となり、新中一生たちのハグリッドコースがスタート。二月がなって必ず生きてきます。この1ヶ月の積み重ねが、高校生活の最初の一歩を大きく変えてくれるはずです。春を迎えるその日まで、最後まで一緒に頑張りましょう。

(日下先生)

を考えてながら一問一問を丁寧にこなしていきましょう。

そして、上級生皆さん。新中一生が困っている様子を見ることがあると思います。パソコンの使いかたが分からぬ、校舎のルールが分からぬ受講や高速マスターのやり方が分からぬ。もちろん出来る限り我々が対応しますが、もし困っている子を見かけたら積極的に手伝ってあげてください

の皆さんには新たな目標が必要となります。大きな目標としていた中字入試がほぼ終了となり、新中一になると思います。高校受験、さらにその先の大学受験でしっかりと勝利を掴み取るために、ハイブリッドコースでの学習に精いっぱい取り組んでください。

良い雰囲気や学習環境は、教師や施設だけでなく、生徒たち自ら作るものであります。みんなで力を合わせて最高の環境のもとで、切磋琢磨して勉強を頑張りましょう。これからもよろしくお願いします。



(伊勢先生)



(河野先生)

寒さが残る毎日ですが、みんなさんは、休み時間に「何をしようか。今月は、みんなの「考える」力についてお話ししたいと思います。春から秋にかけての学童で歴史を学ぶものや、豆知識など、さまざまな種類の本が並んでいます。けん玉やルービックキューブ、パズルに加えて、塗り絵や工作の環境も整っています。とはいっても、好きな遊びは一人ひとり違う、日によって変化が見られました。数人で輪をつづいて、同時にハンカチを投げて隣の子のハンカチをキャッチ。カードを書いた紙をおでこに貼り、同時にハンカチを投げて隣の子のハンカチをキャッチ。長い間、私は、受験生とは「大学受験に向けて意識的に勉強している人」のことだと思います。志望校合格を目指し、自ら考え、自ら行動することをを目指します。したがって、高1生であっても、目標を持ち、意識的に受験勉強に取り組んでいるのであります。志望校合格を目指して、本命は二次試験です。志望校合格には、共通テストや私立入試はあくまで長い時間をかけて学習を積み重ねてきました。試験結果が気になりますが、これで、まだ終わっていません。受験生の皆さんは、これまで長い時間をかけて学習を積み重ねてきました。試験結果が気になりますが、これは、もちろん大学入試を直前に控えた高3生や高卒生のことを指します。では、高3生になれば、誰もが自動的に「受験生」になるのでしょうか。そうではありませんが、ここからが本当の勝負です。